

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2022年 2月 8日

事業所名: ワンステップこどもプラス

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。  
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	100%	0%	0%	指導訓練室は屋内運動ができるよう広さを確保し、建物3階一室も新たに借りて利用し、個別学習や休憩場所、万が一の保健室や水害時の一時避難所などに活用配慮しています。	78.3%	13.0%	4.3%	4.3%	もう少し広い方が活動しやすいと思う。	・運動時は不要な物を片付け活動スペースの確保に努めています。 ・活動時にはグループ分けを行い、一人当たりの活動スペースを確保できるよう配慮していきます。
	2 職員の適切な配置	100%	0%	0%	人員配置に基づいて配置を行っております。	82.6%	4.3%	0.0%	13.0%		・人員配置に基づいて配置を行っております。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	100%	0%	0%	利用者様の状況に対応出来るように、適宜見直しを行ってまいります。	87.0%	8.7%	0.0%	4.3%	・クールダウンスペースは必要だと思います。	・クールダウンが必要な場合は、事務所や3F休憩室を活用しております。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	100%	0%	0%	活動後の清掃を徹底しています。また、清掃箇所もスケジュール化しております。清掃用具も床用スチームクリーナーの利用やアルコール・ハイター等を使用し、除菌対策にも努めております。	95.7%	4.3%	0.0%	0.0%		・コロナ禍の環境工夫に配慮し、換気・手洗い・うがいを実施し、児童の退出後に細かい所まで掃除、除菌を行っています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	100%	0%	0%	毎朝及び活動後にミーティングを行い、利用者様の成長と障がい特性に適合した支援が提供できるよう努めています。						・朝礼、終礼、定期的なミーティングを実施し、より良い支援ができるよう努めています。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	80%	20%	0%	実地指導などにおいて、担当者より評価を受け、業務改善に繋げております。						・FC本部SVが定期的に巡回を行っています。また、不定期ではありますが、外部の相談支援員さんなどの見学者も来ています。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	100%	0%	0%	虐待防止や療育等の研修に参加し、研修内容をレポート提出したり、伝え合い周知しています。						・FC本部から定期的にオンラインで研修を行い、支援にどう取り入れるか話し合っています。

適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	100%	0%	0%	保護者様からの要望やお子様の様子を分析し、スタッフ全員で適切な支援を考え、作成しています。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・保護者様や利用者様からご要望、ニーズを聞き出し、全職員で適切な支援を考えています。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	100%	0%	0%	利用者様の、支援計画について定期的(半年に一度を前提)に見直しを行い、最善の支援が提供できるように努めています。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	100%	0%	0%	個別支援計画書では、年間、中期目標を掲げ、それに沿った個別活動目標と集団活動目標を作成しています。						
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	100%	0%	0%	支援計画に沿った内容で運動療育を行い、社会性スキルの向上に努めています。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・工夫されているのがよくわかります。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	100%	0%	0%	固定された職員だけではなく、職員全員でプログラムを立案し、利用者様にとって楽しい活動になるように努めています。						・職員全員で意見を出し合って決め、運動だけでなく、工作活動や生活活動も取り入れています。
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	100%	0%	0%	季節の行事や物を取り入れながら、利用者様が楽しみにして下さるような内容を考案しています。	91.3%	4.3%	0.0%	4.3%	・いつも工夫されていて、そのアイデアに感心しています。 ・決まっているものと変わったものとバランスを考えていると思う。	・季節行事を取り入れて変化を持たせ、曜日固定にならないように立案しています。
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	100%	0%	0%	平日の短い時間でも休日の長時間の活動同様、集団での活動を行い社会的ルールやマナーを伝えています。						・定期的にミーティングを行い、注意点、工夫することを話し合っています。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	100%	0%	0%	毎朝ミーティングを行い、支援内容や役割分担について確認の徹底をしています。その際、送迎の場所、送迎車、時間を確認しています。						・毎朝活動の流れを話し合い、役割、担当を決め、特に安全面に注意して利用者様が楽しめるような活動になるよう努めています。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	100%	0%	0%	活動終了後にミーティングを行い、本日の利用者様の様子や支援の振り返り、保護者様からのご要望等の共有を徹底しています。						・疑問に思ったことや、送迎時に保護者様からのご相談等、終礼時に話し合っています。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	100%	0%	0%	日々の活動の支援内容、活動時の様子等ご利用者様毎に作成し、検証、改善に努めています。						
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	100%	0%	0%	個別支援計画書に目標期間を定め定期的にモニタリングを実施しています。目標については達成状況に応じて適宜見直しもしております。						・半年に一度、必要な時はその都度、職員全員で見直しを行っております。

関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	100%	0%	0%	サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者が主として出席しています。															・コロナ禍で今年度は難しい状況でした。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	0%	40%	60%	* 該当生徒なし																・該当生徒なし
関係機関との連携(続き)	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	0%	40%	60%	ご利用者様のかかりつけ病院について契約時に申告いただいておりますが、主治医との連絡については必要な時のみとしています。																・該当児童がいないため、保護者様からの情報を主に対応しています。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	100%	0%	0%	・学校送迎時に担任の先生と支援内容などの情報を共有しています。																・学校送迎時に担任の先生と支援内容などの情報を共有しています。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	80%	20%	0%	他事業所や相談支援専門員と連絡を取り合い、ご利用者様にとって円滑な移行支援になるよう努めています。																・他事業所や相談支援員さんと連絡、相談をして円滑な支援が行えるように努めています。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	20%	80%	0%	資格研修などへは積極的に参加できているが、任意の研修には現場との兼ね合いもあり中々参加できておりません。																・コロナ禍で可能な範囲でできています。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	0%	40%	60%	コロナ禍の為実施できておりません。	30.4%	13.0%	13.0%	43.5%	コロナ禍のため難しい。またコロナが収まってからになると思うが、実際どうなのか分からない。											・コロナ禍で実施できておりませんが、収束後はスポーツ交流などを検討して参ります。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	0%	20%	80%	コロナ禍の為実施できておりません。																・コロナ禍のため今年度は実施できておりませんが、コロナ前は地方祭への参加や、グループホームへの訪問を行っていました。
保護者への説明	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	100%	0%	0%	ご契約時に、運営規程、支援の内容、利用者負担等についてお伝えしています。	91.3%	8.7%	0.0%	0.0%												・不明な点があれば、その都度対応して参ります。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100%	0%	0%	支援計画の内容について、面談時に保護者様と共有し、理解していただいています。	95.7%	4.3%	0.0%	0.0%												・いつも丁寧に説明していただいていると思います。

明責任・連携支援	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	0%	80%	20%	生徒の特性や個性の共有、支援方法についてのアドバイス等、保護者面談時に行っております。現在はコロナ禍の為、実施できておりません。	47.8%	8.7%	4.3%	39.1%	・実際にどのようなプログラムが行われているかわからない。	・コロナ禍の為実施できておりませんが、収束後は検討して参ります。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	100%	0%	0%	主に送迎時に、本日の活動内容やお子様の様子を説明し、課題についても保護者様と共有しています。	95.7%	0.0%	0.0%	4.3%		・送迎時の学校での様子も含めてお伝えしています。
保護者への説明責任・連携支援（続き）	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	80%	20%	0%	保護者様からの悩みや相談を受けた際には適切な対応、助言ができるよう努めています。	87.0%	8.7%	0.0%	4.3%	・毎日連絡ノートに活動内容や写真をつけて頂き感謝しています。見るのが楽しみです。 ・こまめに情報をノート等で伝えてあるので助かります。	・送迎時や面談時を活用して対応しております。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	0%	60%	40%	コロナ禍の為実施できておりません。	8.7%	8.7%	30.4%	52.2%	・保護者同士の交流は持っていない。 ・コロナ禍のため難しいのではと思う。	・コロナ禍で実施することが難しくかったです。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	80%	20%	0%	苦情の際は迅速・適切に対応すると共に、内容について詳細に記録し、再発防止に努めています。	60.9%	0.0%	0.0%	39.1%	・他のお子さんについては分からないが、自分の子どもに関してはちゃんと対応してもらっており、不備はない。	・苦情等があった場合は迅速に対応させて頂いております。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	100%	0%	0%	送迎や定期的な面談時に意思の疎通を図るようにし、事業所での成功例等お伝えしています。	91.3%	4.3%	0.0%	4.3%	・送って頂いた時に活動内容を伝えて頂いたり、ノートで伝達して頂いているのでよくわかる。	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	100%	0%	0%	連絡ノートを用いて日々の活動をお伝えすると共に、毎月運動療育の冊子や発達に関するコラムを各ご家庭に配布しています。	91.3%	0.0%	0.0%	8.7%		・日々の連絡ノートだけでなく、ホームページへのブログ更新、こどもプラス通信を毎月お配りしています。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	100%	0%	0%	個人の情報ファイル等本人が特定できる物は、鍵の閉まる書庫に保管を行っています。また、職員にも守秘義務を徹底しています。	95.7%	0.0%	0.0%	4.3%		

非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	100%	0%	0%	各マニュアルは策定され、事務所内に掲示しております。緊急対応マニュアルに関してはご家庭に配布しております。	78.3%	13.0%	0.0%	8.7%	・年度毎に、緊急対応マニュアルを作成してお配りいたします。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	100%	0%	0%	2～3か月に一度、季節に応じた防災訓練(地震・火災・洪水等)を実施し、意識の向上に繋げております。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
非常時等の対応(続き)	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	100%	0%	0%	定期的な研修への参加、ミーティング時において、虐待の線引きをはっきりさせ、それを職員間で周知・徹底しています。					・毎日の振り返り、本部の研修等で機会を確保しています。 ・今年度より虐待防止委員会を設置しております。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	100%	0%	0%	該当する児童に関しては、個別支援計画に記載し、保護者様から同意を得ています。また、ミーティング等を適時行い、支援方法の改善に努めています。					・該当児に関しましては、個別支援計画に記載し、保護者様からの同意を得ております。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	60%	20%	20%	* 該当生徒なし					・該当児童なし。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	100%	0%	0%	・ヒヤリハットが発生した場合は即時ヒヤリハットを作成し、職員全員での情報共有を行い、改善に努めています。					・事例を書き、職員全員に周知しています。
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか					100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・活動内容やカレンダーを見て子供が「楽しみ」と言っている。 ・本人は楽しく過ごせており、その日の様子も伝えてくれるので有難い。
	2	事業所の支援に満足しているか					100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・今後も積極的に活動に参加し、関わりを持ち続けてくれることを願い見守っていきます。ありがとうございます。